

「八戸市における子どもと本を巡る様々な施策」

学校図書館

平成21年度事業開始（H13～20は文部科学省指定事業）

学校図書館ネットワーク事業

（担当：総合教育センター）

蔵書のデータベース化：検索が簡単に

蔵書のネットワーク化：

学校間相互貸借学校図書館支援図書の活用
情報の共有化：

近隣の学校のグループ化による情報共有

平成28年度当初予算 7,425千円

学校図書館支援事業

・3名の学校司書を10校の指定校に派遣

（一人3～4校を担当）

・一人当たり年間170日間、派遣校で学校図書館運営に係る業務を通して学校図書館機能の向上と充実を目指す。

平成28年度当初予算 7,425千円

学校図書館担当者研修会の実施

子どもたちや
図書ボランティアと連携
した環境づくり

学校図書館出前講座

市立図書館との
連携

配本・団体貸出 移動図書館

蔵書の適正な管理
（計画的な購入と更新）

調べる学習コンクール

学校図書館協議会との連携

全児童対象 マイブック推進事業

- ・児童に市内の書店だけで利用できるクーポンを配布
- ・児童と保護者が書店に出かけて本を選び、本を購入
- ・購入した本は学校や家庭での読書活動に活用

平成26年度事業開始 平成28年度当初予算 23,901千円

幼稚園や保育所（園）、認定こども園に
おける絵本の読み聞かせや読書の体験

3歳児（保護者）対象
読み聞かせキッズブック事業

乳児対象
ブックスタート

【平成27年度実績】

- ・配布児童数：11,952名
- ・使用割合：96.8%
- ・未使用割合：3.2%

読書に親しむ環境づくり